大地の恵みと暮らしを訪ねる荒川源流コース

V字谷、ジュラ紀付加体の石灰岩、マグマが生み出した大地の遺産が見られる

秩父鉱山

出合

彩の国ふれあいの森

マグマ（約５～６百万年前）の熱による接触交代鉱床。かつて約2000人が居住し、宿舎や銭湯、斜面に工場跡や索道の櫓が残る。

「森林科学館」「こまどり荘」があり、森林や林業について体験学習ができる。上流の王冠では、中新統の礫岩層と「トーナル岩」が見られる。

鉱山から流れてくる支流の神流川には、結晶質石灰岩（大理石）や鉱物が見られる。

中津峡

硬い岩石のため侵食に強く、谷は深いV字谷を形成している。険しい地形は人の手を拒み、楓など原始の森が保存され紅葉の名所として賑わう。

大達原手掘りのトンネル

国道右の中腹に大達原がある。集落の東に手掘りのトンネルがあり、三峯神社参拝の街道として大正末まで使われていた。

国道のトンネルの石灰岩は、約3億年前（古生代）太平洋の沖で堆積し、プレートによって運ばれ中生代ジュラ紀にここに到着した。

至小鹿野町

140

三峰口

三峰口は新第三系と秩父帯の境界。

秩父市役所
大滝総合支所

大滝中学校

道の駅
大滝温泉

滝沢ダム

140

大達原

140

二瀬ダム

三十槌の氷柱

神庭洞窟

荒川

三峯神社

出合のトンネル

中津川と神流川が合流するところ。石灰岩のトンネルをくぐり、神流川沿いに遡ると秩父鉱山にいたる。

140

至雁坂・山梨

0　1　2km

おおよその距離の目安

三十槌（みそつち）の氷柱

岩肌にしみでる湧水が創り上げる氷のオブジェ。荒川源流の大自然の中にできあがるこの氷柱は、寒さの厳しい1月中旬から2月中旬頃まで見られる。

国道の対岸に見える石灰岩の洞窟。縄文土器・古墳時代の壷・奈良平安の須恵器・獣骨・人骨が出土し、狩猟キャンプ地として使われていた。

大陽寺

国道対岸のログハウスは地元の人達によって作られた。大血川沿いの道をたどると平将門の妃の墓や東の女人高野と言われる大陽寺にいたる。

© 秩父まるごとジオパーク推進協議会